

労働者健康安全機構 山陰労災病院に入院された患者さんへ

研究課題名：バンコマイシンの初期投与設計方法の検討

当院では上記の研究を行っています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報などを研究目的に利用または提供したくない場合、および不明な点がありましたら下記の問い合わせ先までご連絡ください。その際に患者さんに不利益が生じることはありません。

1. 研究責任者

山陰労災病院 薬剤部 西本 美由紀

2. 研究の目的

当院では、バンコマイシン点滴静注による治療をする場合、薬剤師がバンコマイシン「MEEK」TDM 解析ソフト ver.2.1 を用いて初期投与設計を実施して、医師に最適な投与量を提案しています。また、バンコマイシン血中濃度の測定は、臨床効果や副作用の予測に重要であり、投与3~4日目に全例で実施しています。バンコマイシン初期投与設計において、有効濃度から外れることは早期臨床効果の遅れや腎機能障害などの副作用の発現につながり、患者さんにとって不利益を生じることにもなりえます。そこで今回、薬剤師による初期投与設計の有効性を評価・検証し、今後の治療や臨床効果に更なる貢献ができることを目的としています。

3. 研究の方法

2018年1月1日から2019年12月31日の間に、当院でバンコマイシン点滴静注による治療を受けられた方を対象とします。本研究は当院の電子カルテシステムの診療録を調査して行います。カルテから使用する内容は年齢、性別、体重、腎機能の指標となる血液検査値（血清クレアチニン、eGFR）、バンコマイシンの投与量・血中濃度です。

（研究期間：2020年3月（倫理審査承認後）～2021年3月31日）

4. 個人情報の取り扱い

本研究で取り扱う診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者には判らないデータとして使用します。収集データは研究責任者が研究終了まで厳重に保管し、研究終了時に完全に削除します。

本研究の実施にあたっては、山陰労災病院倫理審査委員会に申請をおこない承認されています。

5. 問い合わせ先

TEL：0859-33-8181 山陰労災病院 薬剤部 西本 美由紀